

### 3月保育目標

#### <年少>

ねらい	出来るようになった事を振り返って、成長した自分に自信を持ち、進級への喜びと期待を持つ。
健康	シャツをズボンに入れる・靴下を上げる等身だしなみを自分で気づいて直そうとする。
人間関係	小さなトラブルの中で、自分の思いや相手の思いを保育者が代弁しながら、伝え方を学び思いやりの気持ちを育てる。
環境	絵本や人形を見てひな祭りに触れ、歌詞の意味を知る。 春の訪れによる自然の変化に気付く。 (草花の芽、虫、温かさ等)
言葉	ごっこ遊びを通して、生活の中での言葉遊びを楽しむ。
表現	劇遊びの中で自分の役になりきって、体で表現する楽しさを味わう。 様々な道具を使って、描いたり、形を作ったりして遊ぶ。

#### <年中>

ねらい	進級に期待を持ち、友だちと助け合いながら進んで物事を行おうとする。
健康	お箸の正しい使い方を身に着ける。 体の名称や働きに興味を持ち、知ろうとする。
人間関係	良いこと・悪いこと、楽しいこと・嫌な事等の区別や限度をクラスで話し合い、相手の思い・気持ちを考える。
環境	1年間使った場所を掃除し、年少さんへ綺麗にして引き継ぐ。 次に使う人の事を考えて、整理整頓する。
言葉	劇練習を通し、繰り返しの中で自信を付け発表する。 体調やケガ、忘れ物等困った事を保育者に言葉で知らせる。
表現	集団遊びの中で、考えを出し合ったり、ルールを作る楽しさを味わう。 (サッカー・ドッチボール等)

#### <年長>

ねらい	就学に向けて期待を持ち、自分の事は自分でしようとする。 時間を意識しながら、見通しをもって過ごす。
健康	プライベートゾーンについて考える。
人間関係	お別れ遠足、卒園式の練習を通して、クラスでの残り少ない時間を大切に過ごす。
環境	一日の予定に従い、自分たちで時計を見ながら行動する。
言葉	身近な人への感謝の気持ちを伝える。
表現	卒園式に向けて歌の練習に取り組んだり、今まで一緒に過ごしたお友だちや先生を思い浮かべながら制作をする。

<コアラ>

ねらい

生活の中で身の回りの数字や数に興味を持ち、関わろうとする。  
進級に向けて、気持ちを高めると共に新しいクラスに期待を持つ。

健康	トイレの使い方（お約束、排泄の大切さ、次の人への配慮）を身につける
人間関係	他の学年との交流を深め、進級への期待を高める。 （朝の会や、他の学年の活動を見学する）
環境	進級に向け、次の学年の保育室を見に行ったり、トイレや靴箱など進級後も安心して登園できるようにする。
言葉	劇遊びを通し、繰り返しの言葉遊びを友だちと一緒に楽しむ。 （繰り返しの中で、自信を付けていく）
表現	簡単なストーリーの中で、友だちと一緒に役を楽しむ。 お話の流れをつかみ、自分たちで劇を作り達成感を味わう。

<つぼみ2>

ねらい

進級に期待を持って過ごす。  
自分で出来る喜びを感じながら、身の回りのことをしようとする。

健康	春の訪れ（木々の芽吹きや陽射しの暖かさ）を感じながら、戸外でのびのびと遊ぶ。 靴の左右を理解し、正しく履けるようになる。
人間関係	コアラ組（満3歳クラス）と合同で遊んだり、活動を共にする機会をもち進級への嬉しさや期待を高める。
環境	年少組の保育室やお手洗いを使用し、進級後の生活がスムーズに始められるようにする。
言葉	自分の名前がフルネームで言えたり、聞かれたことに返事が出来る（わからないことは、「わかりません。」）ようになる。
表現	自分の役の表現を楽しむ。また、友達の表現をしっかりと見ながら、劇遊びに集中して取り組む。

<つぼみ1>

ねらい

年上の友だちがしていることに興味・関心を持ち、一緒に遊びながら進級する喜びを感じる。

健康	寒暖さが大きい季節の変わり目に、室内の温度が適切か、鼻が出ていないか等に気をつけながら、快適に過ごす。
人間関係	クラスの友だちの名前を覚え、呼んだり、呼ばれたり、話しかけたり、話しかけられたりする楽しさや嬉しさを感じる。
環境	つぼみ2組の保育室で過ごす機会を設け、進級後の生活がスムーズに始められるようにする。 園庭の木々の芽吹きに気づき観察しながら、春の訪れを楽しみに待つ。
言葉	簡単な台詞を覚え、声を揃えて言いながら、劇遊びに楽しんで参加する。
表現	劇遊びの中の音や曲に合わせて体を存分に動かす。